

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名: 連合小児発達科学研究科

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
A	A	A

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢献】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 受託研究を継続中の大阪府、堺市、池田市等にとどまらず、新たに西宮市との受託研究が締結され、子どものこころを支援する事業が多角的に展開され、発達障害の問題に取り組んでいる自治体に好影響を与えたことが評価できる。 また、医学部附属病院にて「子どものこころの診療センター」を開設し、精神科・小児科共同で発達障害児・者の診療に当たる体制を整えるなど、新たな活動も進めていることが評価できる。
【グローバル化】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。